



ヘルメットを置くための棚を作りました。

1月30日(木)の放課後、生徒会美化委員会のメンバーにより、各学級の自転車用ヘルメットを置く棚を作成しました。今回の自転車通学許可については、生徒会役員を中心にいろいろな課題に取り組んできました。みんなの意見をまとめることの大切さと難しさを感じながら、みんなで取り組んできました。また、自転車通学をするために解決しなければならないことを一つ一つ自分たちで行動し、解決してきました。たとえば、自治会をはじめ、関係する団体や地域の方々への協力のお願ひ、駐輪場の整地、そして今回のヘルメット用の棚の制作など、生徒自らが自分たちのために何かをすることを体験してきました。こうした体験を通して、生徒は「自治：自分の生き方や社会をよりよくしようとする願ひをもち、行動することができる生徒」になっていくことでしょう。



有田地方作品展

2月15日(土)・16日(日)、有田川町金屋農村センターにおいて、有田地方作品展が開催されます。本校からは、次の生徒の作品が展示されますので、ご紹介します。

【1年生】紙工作

上野山 涼日 中野 深桜 堀江 美公 楠本 亜美

【2年生】文房具の商品開発(グループ制作)

上野山 大樹 林 心晴 林 渚星 横田 凱音
 江川 愛純実 境 友萌 堺 悠真 佐原 光

【3年生】コラージュボックス

佐原 佑布子 多々納 千尋 佐原 大智 杉田 朝香
 堀江 侑生 酒井 亮輔 森 七海 田中 夏葵

有田市学校保健協議会合同研修会

2月4日(火)の夜、文化福祉センターにおいて、標記の研修会が開催されました。本校からも育友会の役員や職員が参加しました。

研修会では、3人の講師の方のお話を伺いました。講師先生とお話の内容は、学校医部会・山下先生から「結膜炎～特に流行性結膜炎について～」、養護教諭部会・辻本先生から「有田市内小中学校の子ども健康状況について」、学校薬剤師会・西前先生から「学校と学区における地域貢献のための公衆衛生活動」でした。特に、山下先生や西前先生のお話の中で強調されていたことは、インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染を防止するには、「正しい手洗い」と「規則正しい生活」だということです。自分の健康を守る、家族や周りの人の健康を守るため、手洗いと「咳エチケット」は習慣づけたいものです。